

# 介護保険特別会計

1 項 総務管理費  
1 目 一般管理費

細目および細々目	節		細	節
	区分	支出済額		
<b>001 一般管理事務費</b>				<b>282,212,229</b>
<b>01 職員人件費</b>	02 給料	133,218,300	一般職給	133,218,300
予算現額	286,550,000			
当初予算額	292,850,000	03 職員手当等	80,232,665	扶養手当 3,816,500
補正予算額	△6,300,000			地域手当 9,592,434
繰越予算額	0			住居手当 2,486,500
				通勤手当 3,172,824
支出済額	281,777,130			超過勤務手当 6,202,088
翌年度繰越額	0			休日給 0
不用額	4,772,870			管理職手当 1,440,000
				期末手当 35,442,247
				勤勉手当 18,080,072
	04 共済費	39,595,805	職員共済組合負担金	39,595,805
	19 負担金補助及び交付金	28,730,360	総合事務組合退職手当負担金	28,730,360
<b>02 一般事務経費</b>	08 報償費	0	報償費	0
予算現額	540,000			
当初予算額	540,000	09 旅費	111,980	普通旅費 111,980
補正予算額	0			
繰越予算額	0	11 需用費	317,434	消耗品費 317,154
				食糧費 280
支出済額	435,099			
翌年度繰越額	0	18 備品購入費	5,685	図書購入費 5,685
不用額	104,901			
<b>002 保険事務費</b>				<b>26,396,369</b>
<b>01 保険事務管理費</b>	04 共済費	690,254	社会保険料	690,254
予算現額	9,470,000			
当初予算額	9,470,000	07 貸金	5,219,310	臨時職員貸金 5,219,310
補正予算額	0			
繰越予算額	0	08 報償費	68,000	講師等謝礼 68,000
支出済額	8,396,369	11 需用費	900,515	印刷製本費 900,515
翌年度繰越額	0			
不用額	1,073,631	12 役務費	1,518,290	通信運搬費 1,500,000
				手数料 18,290

(単位：円)

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事業概要
	<b>4,877,771</b>	
	2,381,700	【高齢介護課】 職員人件費 36人分
	1,517,335	
	604,195	
	269,640	
	10,000	【高齢介護課】 一般管理事務に係る共通事務経費等
	68,020	
	22,566	
	4,315	
	<b>1,073,631</b>	
	209,746	【高齢介護課】 介護保険保険者の事務に係る事務経費
	480,690	
	72,000	
	299,485	
	11,710	

1 項 総務管理費  
1 目 一般管理費

細目および細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>02 電算処理事務費</b>	13 委託料	18,000,000	介護保険システム電算委託料 18,000,000
予算現額	18,000,000		
当初予算額	18,000,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	18,000,000		
翌年度繰越額	0		
不用額	0		
<b>003 その他一般管理費</b>			<b>80,000</b>
<b>01 その他一般管理費</b>	19 負担金補助 及び交付金	80,000	研修会等負担金 80,000
予算現額	180,000		
当初予算額	180,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	80,000		
翌年度繰越額	0		
不用額	100,000		

2 項 徴収費  
1 目 賦課徴収費

<b>001 賦課徴収事務費</b>				<b>20,533,322</b>
<b>01 一般事務経費</b>	08 報償費	0	報償費	0
予算現額	13,739,000			
当初予算額	13,739,000			
補正予算額	0			
繰越予算額	0			
支出済額	12,451,571			
翌年度繰越額	0			
不用額	1,287,429			
	09 旅費	5,480	普通旅費	5,480
	11 需用費	3,085,711	消耗品費	33,926
			燃料費	77,542
			印刷製本費	2,870,694
			修繕料	103,549
	12 役務費	9,351,580	通信運搬費	7,909,953
			手数料	1,411,533
			自動車損害保険料	30,094
	14 使用料及び 賃借料	0	有料道路通行料等	0
	18 備品購入費	0	図書購入費	0
	27 公課費	8,800	自動車重量税	8,800

(単位：円)

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	0	【高齢介護課】 介護保険被保険者に係る要介護認定事務の支援や受給者管理及び給付実績管理などを電算処理し、事務の効率化と市民サービスの向上を図った。
	100,000	
	100,000	【高齢介護課】 一般管理事務に係る研修負担金等

	1,405,678	
	10,000	【高齢介護課】 賦課徴収事務に係る共通事務経費等
	24,520	
	734,289	
	488,420	
	10,000	
	20,000	
	200	

2項 徴収費  
1目 賦課徴収費

細目および細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>02 電算処理事務費</b>	13 委託料	8,081,751	介護保険料電算委託料 8,081,751
予算現額	8,200,000		
当初予算額	7,100,000		
補正予算額	1,100,000		
繰越予算額	0		
支出済額	8,081,751		
翌年度繰越額	0		
不用額	118,249		

3項 介護認定審査会費  
1目 介護認定審査会費

<b>001 介護認定審査会費 60,589,270</b>			
<b>01 介護認定審査会費</b>	01 報酬	25,054,000	介護認定審査会委員報酬 25,054,000
予算現額	63,830,000		
当初予算額	63,830,000	09 旅費	3,038,820 費用弁償 3,037,820
補正予算額	0		普通旅費 1,000
繰越予算額	0		
支出済額	60,589,270	11 需用費	514,567 消耗品費 47,472
翌年度繰越額	0		食糧費 18,450
不用額	3,240,730		印刷製本費 448,645
		12 役務費	31,981,883 通信運搬費 2,879,300
			手数料 29,102,583

3項 介護認定審査会費  
2目 認定調査費

<b>001 認定調査費 14,173,535</b>			
<b>01 認定調査費</b>	09 旅費	185,140	普通旅費 185,140
予算現額	14,629,000		
当初予算額	14,629,000	11 需用費	652,556 消耗品費 69,554
補正予算額	0		燃料費 350,745
繰越予算額	0		修繕料 232,257
支出済額	14,173,535	12 役務費	499,529 通信運搬費 418,186
翌年度繰越額	0		自動車損害保険料 81,343
不用額	455,465		
		13 委託料	12,797,050 認定調査委託料 12,797,050
		14 使用料及び賃借料	30,460 有料道路通行料等 30,460
		27 公課費	8,800 自動車重量税 8,800

(単位：円)

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	118,249	【高齢介護課】 介護保険料賦課徴収に係る事務を電算処理することにより、市民サービスの向上と事務の効率化を図り、被保険者の適正な資格管理を行った。また、延滞金計算方法の一部改正に伴うシステム改修を行った。 1 65歳到達処理（資格管理人数 62,478人） 2 賦課計算処理（当初本算定・月次更正処理・随時更正処理） 3 特別徴収異動情報処理（国保連合会） 4 督促状・催告書作成業務 5 介護保険料収納管理（1号被保険者）

	<b>3,240,730</b>	
	1,946,000	【高齢介護課】 介護を必要とする被保険者からの申請に基づき、要介護認定及び要支援認定について介護認定審査会を月曜日から金曜日に毎日開催し、公平かつ客観的な審査判定業務を実施した。
	271,180	
	5,433	1 委員定数 60人 2 合議体数 10合議体 3 審査会開催数 229回 4 申請件数 6,776件 5 審査判定件数 6,839件
	1,018,117	

	<b>455,465</b>	
	54,860	【高齢介護課】 被保険者の申請により、認定調査項目74項目について、市調査員のほか、一部を指定居宅介護支援事業者及び介護保険施設等へ委託し、公平かつ客観的な調査を実施した。
	97,444	1 認定調査件数 6,448件 (1) 市調査員による調査 3,566件 (2) 委託による調査 2,882件
	70,471	
	202,950	
	29,540	
	200	

4項 趣旨普及費  
1目 趣旨普及費

細目および細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 趣旨普及費</b>			<b>1,890,000</b>
<b>01 趣旨普及費</b>	11 需用費	1,890,000	印刷製本費 1,890,000
子算現額	2,000,000		
当初予算額	2,000,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	1,890,000		
翌年度繰越額	0		
不用額	110,000		

5項 運営協議会費  
1目 運営協議会費

<b>001 運営協議会費</b>				<b>701,826</b>
<b>01 運営協議会費</b>	01 報酬	379,500	介護保険運営協議会委員報酬	379,500
子算現額	710,000			
当初予算額	710,000	09 旅費	費用弁償	172,500
補正予算額	0			
繰越予算額	0	11 需用費	消耗品費	5,261
			食糧費	9,840
支出済額	701,826			
翌年度繰越額	0	12 役務費	通信運搬費	4,000
不用額	8,174	13 委託料	会議録作成委託料	130,725

1項 介護サービス等諸費  
1目 居宅介護サービス給付費

<b>001 居宅介護サービス給付費</b>				<b>3,579,221,815</b>
<b>01 居宅介護サービス給付費</b>	19 負担金補助 及び交付金	3,579,221,815	居宅介護サービス給付費	3,579,221,815
子算現額	3,639,000,000			
当初予算額	2,700,000,000			
補正予算額	1,000,000,000			
繰越予算額	0			
流用額	△61,000,000			
支出済額	3,579,221,815			
翌年度繰越額	0			
不用額	59,778,185			

(単位：円)

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>110,000</b>	
	110,000	【高齢介護課】 説明会の開催時や新規申請者に対する説明用資料としてパンフレットを作成し、介護保険制度の趣旨普及を図った。 1 パンフレット「介護保険 わかりやすい利用の手引き」の作成 16,000部

	<b>8,174</b>	
	500	【高齢介護課】 介護保険事業の円滑かつ適切な運営を図るため、地方自治法第138条の4第3項の規定に基づき、市長の附属機関として設置した介護保険運営協議会において、介護保険法第117条第1項に規定する介護保険事業計画の策定及び変更に関する事項や、その他介護保険の施策に関する重要事項について審議した。
	500	
	3,899	1 介護保険運営協議会委員 21人 2 介護保険運営協議会開催回数 4回
	3,000	
	275	

	<b>59,778,185</b>	
	59,778,185	【高齢介護課】 要介護者がケアプランに基づき居宅介護サービス事業者から受けた訪問介護等のサービスに対し、1割の利用者負担分を除いた額を給付した。 1 給付件数 77,525件 2 サービスの種類 (1) 訪問介護 (7) 福祉用具貸与 (2) 訪問入浴介護 (8) 居宅療養管理指導 (3) 訪問看護 (9) 短期入所生活介護 (4) 訪問リハビリテーション (10) 短期入所療養介護 (5) 通所介護 (11) 特定施設入居者生活介護 (6) 通所リハビリテーション

1 項 介護サービス等諸費  
2 目 特例居宅介護サービス給付費

細目 および 細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 特例居宅介護サービス給付費</b>			<b>0</b>
<b>01 特例居宅介護サービス給付費</b>	19 負担金補助 及び交付金	0	特例居宅介護サービス給付費 0
予算現額	100,000		
当初予算額	100,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	100,000		

1 項 介護サービス等諸費  
3 目 地域密着型介護サービス給付費

<b>001 地域密着型介護サービス給付費</b>			<b>661,706,023</b>
<b>01 地域密着型介護サービス給付費</b>	19 負担金補助 及び交付金	661,706,023	地域密着型介護サービス給付費 661,706,023
予算現額	750,000,000		
当初予算額	610,000,000		
補正予算額	140,000,000		
繰越予算額	0		
支出済額	661,706,023		
翌年度繰越額	0		
不用額	88,293,977		

1 項 介護サービス等諸費  
4 目 特例地域密着型介護サービス給付費

<b>001 特例地域密着型介護サービス給付費</b>			<b>0</b>
<b>01 特例地域密着型介護サービス給付費</b>	19 負担金補助 及び交付金	0	特例地域密着型介護サービス給付費 0
予算現額	100,000		
当初予算額	100,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	100,000		

(単位：円)

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>100,000</b>	
	100,000	【高齢介護課】 要介護者が認定前に緊急その他やむを得ない理由により居宅介護サービス又はこれに相当するサービスを受けた場合や、離島等においてこれらに相当するサービスを受けた場合、1割の利用者負担分を除いた額を給付するが、該当事例なしのため未執行となった。

	<b>88,293,977</b>	
	88,293,977	【高齢介護課】 要介護者が地域密着型介護サービス事業者から受けた小規模多機能型居宅介護等のサービスに対し、1割の利用者負担分を除いた額を給付した。 1 給付件数 3,522件 2 サービスの種類 (1) 小規模多機能型居宅介護 (2) 夜間対応型訪問介護 (3) 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 (4) 地域密着型特定施設入居者生活介護 (5) 認知症対応型共同生活介護 (6) 認知症対応型通所介護

	<b>100,000</b>	
	100,000	【高齢介護課】 要介護者が認定前に緊急その他やむを得ない理由により地域密着型介護サービス又はこれに相当するサービスを受けた場合や、離島等においてこれらに相当するサービスを受けた場合、1割の利用者負担分を除いた額を給付するが、該当事例なしのため未執行となった。

1項 介護サービス等諸費  
5目 施設介護サービス給付費

細目 および 細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 施設介護サービス給付費</b>			<b>3,330,731,366</b>
<b>01 施設介護サービス給付費</b>	19負担金補助 及び交付金	3,330,731,366	施設介護サービス給付費 3,330,731,366
予算現額	3,440,000,000		
当初予算額	3,200,000,000		
補正予算額	240,000,000		
繰越予算額	0		
支出済額	3,330,731,366		
翌年度繰越額	0		
不用額	109,268,634		

1項 介護サービス等諸費  
6目 特例施設介護サービス給付費

<b>001 特例施設介護サービス給付費</b>			<b>0</b>
<b>01 特例施設介護サービス給付費</b>	19負担金補助 及び交付金	0	特例施設介護サービス給付費 0
予算現額	100,000		
当初予算額	100,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	100,000		

1項 介護サービス等諸費  
7目 居宅介護福祉用具購入費

<b>001 居宅介護福祉用具購入費</b>			<b>17,282,083</b>
<b>01 居宅介護福祉用具購入費</b>	19負担金補助 及び交付金	17,282,083	居宅介護福祉用具購入費 17,282,083
予算現額	18,000,000		
当初予算額	16,000,000		
補正予算額	2,000,000		
繰越予算額	0		
支出済額	17,282,083		
翌年度繰越額	0		
不用額	717,917		

(単位：円)

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>109,268,634</b>	
109,268,634		【高齢介護課】 要介護者が介護保険施設から受けた施設サービスに対し、1割の利用者負担分を除いた額を給付した。 1 給付件数 13,118件 2 介護保険施設の種類の (1) 介護老人福祉施設 (2) 介護老人保健施設 (3) 介護療養型医療施設

	<b>100,000</b>	
100,000		【高齢介護課】 要介護者が認定前に緊急その他やむを得ない理由により介護保険施設サービス又はこれに相当するサービスを受けた場合や、離島等においてこれらに相当するサービスを受けた場合、1割の利用者負担分を除いた額を給付するが、該当事例なしのため未執行となった。

	<b>717,917</b>	
717,917		【高齢介護課】 要介護者が購入した入浴等の用に供する福祉用具その他厚生労働大臣が定める福祉用具に対し、同一年度で10万円を限度として、1割の自己負担分を除いた額を給付した。 1 給付件数 590件 2 厚生労働大臣が定める福祉用具の種類 (1) 腰掛便座 (2) 特殊尿器 (3) 入浴補助用具 (4) 簡易浴槽 (5) 移動用リフトのつり具の部分

1 項 介護サービス等諸費  
8 目 居宅介護住宅改修費

細目および細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 居宅介護住宅改修費</b>			<b>39,864,115</b>
<b>01 居宅介護住宅改修費</b>	19 負担金補助 及び交付金	39,864,115	居宅介護住宅改修費 39,864,115
予算現額	40,000,000		
当初予算額	34,000,000		
補正予算額	6,000,000		
繰越予算額	0		
支出済額	39,864,115		
翌年度繰越額	0		
不用額	135,885		

1 項 介護サービス等諸費  
9 目 居宅介護サービス計画給付費

<b>001 居宅介護サービス計画給付費</b>			<b>375,942,580</b>
<b>01 居宅介護サービス計画給付費</b>	19 負担金補助 及び交付金	375,942,580	居宅介護サービス計画給付費 375,942,580
予算現額	380,000,000		
当初予算額	270,000,000		
補正予算額	60,000,000		
繰越予算額	0		
流用額	50,000,000		
支出済額	375,942,580		
翌年度繰越額	0		
不用額	4,057,420		

1 項 介護サービス等諸費  
10 目 特例居宅介護サービス計画給付費

<b>001 特例居宅介護サービス計画給付費</b>			<b>0</b>
<b>01 特例居宅介護サービス計画給付費</b>	19 負担金補助 及び交付金	0	特例居宅介護サービス計画給付費 0
予算現額	100,000		
当初予算額	100,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	100,000		

(単位：円)

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>135,885</b>	
	135,885	<b>【高齢介護課】</b> 要介護者が行った厚生労働大臣が定める住宅改修に対し、同一住宅で20万円を限度として、1割の自己負担分を除いた額を給付した。 1 給付件数 376件 2 厚生労働大臣が定める住宅改修の種類 (1) 手すりの取付け (2) 段差の解消 (3) 床又は通路面の材料の変更 (4) 引き戸等への扉の取替え (5) 洋式便器等への便器の取替え (6) その他これらの工事の付帯工事

	<b>4,057,420</b>	
	4,057,420	<b>【高齢介護課】</b> 要介護者が必要とする居宅介護サービス計画（ケアプラン）の作成についてケアプランを作成した居宅介護支援事業者に対し全額を給付した。 1 給付件数 29,338件

	<b>100,000</b>	
	100,000	<b>【高齢介護課】</b> 要介護者が認定前に緊急その他やむを得ない理由により居宅介護サービス又はこれに相当するサービスを受けた場合や、離島等においてこれらに相当するサービスを受けた場合、居宅介護サービス計画（ケアプラン）を作成した居宅介護支援事業者に対し全額を給付するが、該当事例なしのため、未執行となった。



2項 介護予防サービス等諸費  
1目 介護予防サービス給付費

細目 および細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 介護予防サービス給付費</b>			<b>315,639,915</b>
<b>01 介護予防サービス給付費</b>	19負担金補助 及び交付金	315,639,915	介護予防サービス給付費 315,639,915
予算現額	342,000,000		
当初予算額	270,000,000		
補正予算額	72,000,000		
繰越予算額	0		
支出済額	315,639,915		
翌年度繰越額	0		
不用額	26,360,085		

2項 介護予防サービス等諸費  
2目 特例介護予防サービス給付費

<b>001 特例介護予防サービス給付費</b>			<b>0</b>
<b>01 特例介護予防サービス給付費</b>	19負担金補助 及び交付金	0	特例介護予防サービス給付費 0
予算現額	100,000		
当初予算額	100,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	100,000		

2項 介護予防サービス等諸費  
3目 地域密着型介護予防サービス給付費

<b>001 地域密着型介護予防サービス給付費</b>			<b>2,377,480</b>
<b>01 地域密着型介護予防サービス給付費</b>	19負担金補助 及び交付金	2,377,480	地域密着型介護予防サービス給付費 2,377,480
予算現額	11,000,000		
当初予算額	10,000,000		
補正予算額	1,000,000		
繰越予算額	0		
支出済額	2,377,480		
翌年度繰越額	0		
不用額	8,622,520		

(単位：円)

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>26,360,085</b>	
	26,360,085	<p>【高齢介護課】</p> <p>要支援者がケアプランに基づき介護予防サービス事業者から受けた介護予防訪問介護等のサービスに対し、1割の利用者負担分を除いた額を給付した。</p> <p>1 給付件数 12,798件</p> <p>2 サービスの種類</p> <p>(1) 介護予防訪問介護 (7) 介護予防通所リハビリテーション</p> <p>(2) 介護予防訪問入浴介護 (8) 介護予防短期入所生活介護</p> <p>(3) 介護予防訪問看護 (9) 介護予防短期入所療養介護</p> <p>(4) 介護予防居宅療養管理指導 (10) 介護予防特定施設入居者生活介護</p> <p>(5) 介護予防通所介護 (11) 介護予防訪問リハビリテーション</p> <p>(6) 介護予防福祉用具貸与</p>

	<b>100,000</b>	
	100,000	<p>【高齢介護課】</p> <p>要支援者が認定前に緊急その他やむを得ない理由により介護予防サービス又はこれに相当するサービスを受けた場合や、離島等においてこれらに相当するサービスを受けた場合、1割の利用者負担分を除いた額を給付するが、該当事例なしのため未執行となった。</p>

	<b>8,622,520</b>	
	8,622,520	<p>【高齢介護課】</p> <p>要支援者が地域密着型介護予防サービス事業者から受けた介護予防小規模多機能型居宅介護等の介護予防サービスに対し、1割の利用者負担分を除いた額を給付した。</p> <p>1 給付件数 63件</p> <p>2 サービスの種類</p> <p>(1) 介護予防小規模多機能型居宅介護</p> <p>(2) 介護予防認知症対応型共同生活介護</p> <p>(3) 介護予防認知症対応型通所介護</p>

2項 介護予防サービス等諸費

4目 特例地域密着型介護予防サービス給付費

細目および細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 特例地域密着型介護予防サービス給付費</b>			<b>0</b>
<b>01 特例地域密着型介護予防サービス給付費</b>	19負担金補助及び交付金	0	特例地域密着型介護予防サービス給付費 0
予算現額	100,000		
当初予算額	100,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	100,000		

2項 介護予防サービス等諸費

5目 介護予防福祉用具購入費

<b>001 介護予防福祉用具購入費</b>			<b>4,911,425</b>
<b>01 介護予防福祉用具購入費</b>	19負担金補助及び交付金	4,911,425	介護予防福祉用具購入費 4,911,425
予算現額	7,000,000		
当初予算額	4,000,000		
補正予算額	3,000,000		
繰越予算額	0		
支出済額	4,911,425		
翌年度繰越額	0		
不用額	2,088,575		

2項 介護予防サービス等諸費

6目 介護予防住宅改修費

<b>001 介護予防住宅改修費</b>			<b>21,531,814</b>
<b>01 介護予防住宅改修費</b>	19負担金補助及び交付金	21,531,814	介護予防住宅改修費 21,531,814
予算現額	40,000,000		
当初予算額	16,000,000		
補正予算額	24,000,000		
繰越予算額	0		
支出済額	21,531,814		
翌年度繰越額	0		
不用額	18,468,186		

(単位:円)

翌年度繰越額(継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>100,000</b>	
	100,000	【高齢介護課】 要支援者が認定前に緊急その他やむを得ない理由により地域密着型介護予防サービス又はこれに相当するサービスを受けた場合や、離島等においてこれらに相当するサービスを受けた場合、1割の利用者負担分を除いた額を給付するが、該当事例なしのため、未執行となった。

	<b>2,088,575</b>	
	2,088,575	【高齢介護課】 要支援者が購入した入浴等の用に供する福祉用具その他厚生労働大臣が定める福祉用具に対し、同一年度で10万円を限度として、1割の自己負担分を除いた額を給付した。 1 給付件数 223件 2 厚生労働大臣が定める福祉用具の種類 (1) 腰掛便座 (2) 特殊尿器 (3) 入浴補助用具 (4) 簡易浴槽 (5) 移動用リフトのつり具の部分

	<b>18,468,186</b>	
	18,468,186	【高齢介護課】 要支援者が行った厚生労働大臣が定める住宅改修に対し、同一住宅で20万円を限度として、1割の自己負担分を除いた額を給付した。 1 給付件数 202件 2 厚生労働大臣が定める住宅改修の種類 (1) 手すりの取付け (2) 段差の解消 (3) 床又は通路面の材料の変更 (4) 引き戸等への扉の取替え (5) 洋式便器等への便器の取替え (6) その他これらの工事の付帯工事

2項 介護予防サービス等諸費  
7目 介護予防サービス計画給付費

細目および細々目	節		細	節
	区分	支出済額		
<b>001 介護予防サービス計画給付費</b>			<b>40,590,633</b>	
<b>01 介護予防サービス計画給付費</b>	19負担金補助 及び交付金	40,590,633	介護予防サービス計画給付費	40,590,633
予算現額	48,000,000			
当初予算額	42,000,000			
補正予算額	6,000,000			
繰越予算額	0			
支出済額	40,590,633			
翌年度繰越額	0			
不用額	7,409,367			

2項 介護予防サービス等諸費  
8目 特例介護予防サービス計画給付費

<b>001 特例介護予防サービス計画給付費</b>			<b>0</b>	
<b>01 特例介護予防サービス計画給付費</b>	19負担金補助 及び交付金	0	特例介護予防サービス計画給付費	0
予算現額	100,000			
当初予算額	100,000			
補正予算額	0			
繰越予算額	0			
支出済額	0			
翌年度繰越額	0			
不用額	100,000			

3項 その他諸費  
1目 審査支払手数料

<b>001 審査委託事業</b>			<b>13,147,487</b>	
<b>01 審査委託事業</b>	13委託料	13,147,487	審査委託料	13,147,487
予算現額	13,500,000			
当初予算額	12,500,000			
補正予算額	1,000,000			
繰越予算額	0			
支出済額	13,147,487			
翌年度繰越額	0			
不用額	352,513			

(単位：円)

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事業概要
	<b>7,409,367</b>	
	7,409,367	【高齢介護課】 要支援者が必要とする介護予防サービス計画（ケアプラン）の作成についてケアプランを作成した介護予防支援事業者に対し全額を給付した。 1 給付件数 9,209件

	<b>100,000</b>	
	100,000	【高齢介護課】 要支援者が認定前に緊急その他やむを得ない理由により介護予防サービス又はこれに相当するサービスを受けた場合や、離島等においてこれらに相当するサービスを受けた場合、介護予防サービス計画（ケアプラン）を作成した介護予防支援事業者に対し全額を給付するが、該当事例なしのため、未執行となった。

	<b>352,513</b>	
	352,513	【高齢介護課】 要介護者・要支援者が利用したサービスに係る介護報酬の請求について、その審査を埼玉県国民健康保険団体連合会に委託して実施した。 1 審査件数 144,082件

4項 高額介護サービス等費  
1目 高額介護サービス費

細目 および細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 高額介護サービス費</b>			<b>129,587,676</b>
<b>01 高額介護サービス費</b>	19負担金補助 及び交付金	129,587,676	高額介護サービス費 129,587,676
予算現額	131,000,000		
当初予算額	120,000,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
流用額	11,000,000		
支出済額	129,587,676		
翌年度繰越額	0		
不用額	1,412,324		

4項 高額介護サービス等費  
2目 高額介護予防サービス費

<b>001 高額介護予防サービス費</b>			<b>106,127</b>
<b>01 高額介護予防サービス費</b>	19負担金補助 及び交付金	106,127	高額介護予防サービス費 106,127
予算現額	600,000		
当初予算額	600,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	106,127		
翌年度繰越額	0		
不用額	493,873		

5項 高額医療合算介護サービス等費  
1目 高額医療合算介護サービス費

<b>001 高額医療合算介護サービス費</b>			<b>158,927</b>
<b>01 高額医療合算介護サービス費</b>	19負担金補助 及び交付金	158,927	高額医療合算介護サービス費 158,927
予算現額	5,000,000		
当初予算額	5,000,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	158,927		
翌年度繰越額	0		
不用額	4,841,073		

(単位：円)

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>1,412,324</b>	
	1,412,324	<p>【高齢介護課】 要介護者が利用した居宅サービス又は施設サービスに係る利用者負担が著しく高額になった場合に、一定の利用者負担上限額を超えた部分について給付した。 なお、利用者の負担が過重にならないよう、世帯の課税状況に応じ負担の上限が設定されている。 1 給付件数 13,036件</p>

	<b>493,873</b>	
	493,873	<p>【高齢介護課】 要支援者が利用した介護予防サービスに係る利用者負担が著しく高額になった場合に、一定の利用者負担上限額を超えた部分について給付した。 なお、利用者の負担が過重にならないよう、世帯の課税状況に応じ負担の上限が設定されている。 1 給付件数 163件</p>

	<b>4,841,073</b>	
	4,841,073	<p>【高齢介護課】 要介護者が利用した介護サービス費の利用者負担額と医療費の世帯負担額の合算額が著しく高額となった場合に、一定の上限額を超える部分について利用者負担額の割合に応じて給付した。 1 給付件数 4件</p>

5項 高額医療合算介護サービス等費  
2目 高額医療合算介護予防サービス費

細日および細々日	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 高額医療合算介護予防サービス費</b>			<b>0</b>
<b>01 高額医療合算介護予防サービス費</b>	19負担金補助 及び交付金	0	高額医療合算介護予防サービス費 0
予算現額	400,000		
当初予算額	400,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	400,000		

6項 特定入所者介護サービス等費  
1目 特定入所者介護サービス費

<b>001 特定入所者介護サービス費</b>			<b>316,323,160</b>
<b>01 特定入所者介護サービス費</b>	19負担金補助 及び交付金	316,323,160	特定入所者介護サービス費 316,323,160
予算現額	353,000,000		
当初予算額	340,000,000		
補正予算額	13,000,000		
繰越予算額	0		
支出済額	316,323,160		
翌年度繰越額	0		
不用額	36,676,840		

6項 特定入所者介護サービス等費  
2目 特例特定入所者介護サービス費

<b>001 特例特定入所者介護サービス費</b>			<b>0</b>
<b>01 特例特定入所者介護サービス費</b>	19負担金補助 及び交付金	0	特例特定入所者介護サービス費 0
予算現額	100,000		
当初予算額	100,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	100,000		

(単位：円)

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>400,000</b>	
	400,000	【高齢介護課】 要支援者が利用した介護予防サービス費の利用者負担額と医療費の世帯負担額の合算額が著しく高額となった場合、一定の上限額を超える部分について利用者負担額の割合に応じて給付するが、該当事例なしのため未執行となった。

	<b>36,676,840</b>	
	36,676,840	【高齢介護課】 要介護者が利用した施設サービス、短期入所サービスの食費・居住費等の利用者負担分について、低所得者の負担軽減を図るため、所得に応じた負担限度額と基準費用額との差額を補足的に給付した。 1 給付件数 10,505件 2 対象となるサービス (1) 介護老人福祉施設サービス (2) 介護老人保健施設サービス (3) 介護療養型医療施設サービス (4) 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 (5) 短期入所生活介護 (6) 短期入所療養介護

	<b>100,000</b>	
	100,000	【高齢介護課】 特定入所者介護サービス費の支給に該当する要介護者が認定前に緊急その他やむを得ない理由により介護保険施設等のサービスを受けた場合や、離島等においてこれに相当するサービスを受けた場合、所得に応じた負担限度額と基準費用額との差額を補足的に給付するが、該当事例なしのため未執行となった。

6 項 特定入所者介護サービス等費  
3 目 特定入所者介護予防サービス費

(単位：円)

細目および細々目	節		細	節
	区 分	支出済額		
<b>001 特定入所者介護予防サービス費</b>			<b>657,050</b>	
<b>01 特定入所者介護予防サービス費</b>	19 負担金補助 及び交付金	657,050	特定入所者介護予防サービス費	657,050
予算現額	1,000,000			
当初予算額	900,000			
補正予算額	100,000			
繰越予算額	0			
支出済額	657,050			
翌年度繰越額	0			
不用額	342,950			

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>342,950</b>	
	342,950	<p>【高齢介護課】</p> <p>要支援者が利用した短期入所サービスにおける滞在費及び食費の利用者負担分について、低所得者の負担軽減を図るため、所得に応じた負担限度額と基準費用額との差額を補足的に給付した。</p> <p>1 給付件数 102件 2 対象となるサービス (1) 介護予防短期入所生活介護 (2) 介護予防短期入所療養介護</p>

6 項 特定入所者介護サービス等費  
4 目 特例特定入所者介護予防サービス費

<b>001 特例特定入所者介護予防サービス費</b>			<b>0</b>	
<b>01 特例特定入所者介護予防サービス費</b>	19 負担金補助 及び交付金	0	特例特定入所者介護予防サービス費	0
予算現額	100,000			
当初予算額	100,000			
補正予算額	0			
繰越予算額	0			
支出済額	0			
翌年度繰越額	0			
不用額	100,000			

	<b>100,000</b>	
	100,000	<p>【高齢介護課】</p> <p>特定入所者介護予防サービス費の支給に該当する要支援者が認定前に緊急その他やむを得ない理由により介護保険施設等の短期入所サービスを受けた場合や、離島等においてこれに相当するサービスを受けた場合、所得に応じた負担限度額と基準費用額との差額を補足的に給付するが、該当事例なしのため未執行となった。</p>

1 項 財政安定化基金拠出金  
1 目 財政安定化基金償還金

<b>001 財政安定化基金償還金</b>			<b>0</b>	
<b>01 財政安定化基金償還金</b>	19 負担金補助 及び交付金	0	財政安定化基金償還金	0
予算現額	10,000			
当初予算額	10,000			
補正予算額	0			
繰越予算額	0			
支出済額	0			
翌年度繰越額	0			
不用額	10,000			

	<b>10,000</b>	
	10,000	<p>【高齢介護課】</p> <p>財政安定化基金からの借入金の償還費用であるが、該当借入金なしのため未執行となった。</p>

1 項 介護予防事業費  
1 目 介護予防特定高齢者施策事業費

細目 および 細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 介護予防特定高齢者施策事業費</b>			<b>84,141,368</b>
<b>01 介護予防特定高齢者施策事業費</b>	11 需用費	1,363,040	消耗品費 372,750 印刷製本費 990,290
予算現額 120,000,000			
当初予算額 120,000,000			
補正予算額 0	12 役員費	6,694,145	通信運搬費 6,694,145
繰越予算額 0			
支出済額 84,141,368	13 委託料	76,084,183	特定高齢者把握事業委託料 34,768,183 通所型介護予防事業委託料 9,816,000 訪問型介護予防事業委託料 31,500,000
翌年度繰越額 0			
不用額 35,858,632			

1 項 介護予防事業費  
2 目 介護予防一般高齢者施策事業費

<b>001 介護予防一般高齢者施策事業費</b>			<b>228,744</b>
<b>01 介護予防一般高齢者施策事業費</b>	08 報償費	214,000	講師等謝礼 214,000
予算現額 320,000			
当初予算額 320,000	11 需用費	14,294	消耗品費 13,269 印刷製本費 1,025
補正予算額 0			
繰越予算額 0			
支出済額 228,744	12 役員費	450	通信運搬費 450
翌年度繰越額 0			
不用額 91,256			

(単位：円)

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>35,858,632</b>	
	1,136,960	【高齢介護課】 介護予防事業の対象となる特定高齢者を把握し、通所や訪問活動を行い、特定高齢者が要支援又は要介護状態となることを予防するとともに、健康状態の改善を図った。
	1,305,855	
	33,415,817	1 特定高齢者把握事業 (1) 基本チェックリスト対象者数 52,818人 (2) 生活機能評価受診券発送数 9,895件 (3) 生活機能評価受診者数 2,869人 (4) 特定高齢者把握件数 1,729件 2 通所型介護予防事業 (1) 運動器の機能向上「体力アップ教室」 4コース 40人 (2) 運動器の機能向上並びに閉じこもり予防 「はつらつ教室」 2コース 16人 (3) 運動器・口腔機能向上、低栄養改善の総合型 「元気アップ教室」 8コース 150人 3 訪問型介護予防事業 事業参加者60人 延べ訪問回数180回

	<b>91,256</b>	
	56,000	【高齢介護課】 65歳以上のすべての方を対象とし、介護予防に関する知識の普及啓発活動及び日常生活における自立のために必要な支援・指導を行った。
	15,706	1 65歳からの心の健康講座 会場：中央市民会館 実参加者 79人 内容：心と体の関係
	19,550	2 65歳からの「筋力向上！スロートレーニング」講座 会場：桜井地区センター、蒲生地区センター 実参加者 79人 内容：介護予防の講義及び体操 3 認知症予防講演会 会場：中央市民会館 実参加者 72人 内容：認知症予防の講演会 4 元気づくり講演会（3日間コース） 会場：中央市民会館 実参加者 65人 延参加者 85人 内容：口腔・栄養・運動に関する講義・実践方法

2項 包括的支援事業・任意事業費  
1目 包括的支援事業費

細目および細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 包括的支援事業費</b>			<b>128,607,214</b>
<b>01 包括的支援事業費</b>	08 報償費	104,000	講師等謝礼 104,000
予算現額 129,000,000			
当初予算額 129,000,000	11 需用費	153,380	印刷製本費 153,380
補正予算額 0			
繰越予算額 0	12 役務費	462,288	通信運搬費 462,288
支出済額 128,607,214	13 委託料	121,145,182	包括的支援事業委託料 120,000,000 地域包括支援システム保守管理委託料 1,145,182
翌年度繰越額 0			
不用額 392,786	14 使用料及び賃借料	6,742,364	地域包括支援システム機器借上料 6,741,000 音楽著作権使用料 1,364

2項 包括的支援事業・任意事業費  
2目 任意事業費

<b>001 介護給付等費用適正化事業</b>			<b>49,446</b>
<b>01 介護給付等費用適正化事業</b>	11 需用費	0	修繕料 0
予算現額 100,000			
当初予算額 100,000	12 役務費	49,446	通信運搬費 49,446
補正予算額 0			
繰越予算額 0			
支出済額 49,446			
翌年度繰越額 0			
不用額 50,554			

(単位：円)

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>392,786</b>	
	96,000	<b>【高齢介護課】</b> 地域包括支援センターにおいて介護予防ケアマネジメント、総合相談、権利擁護、包括的・継続的マネジメントなどの包括的支援事業を行った。 1 介護予防ケアマネジメント (1) 特定高齢者介護予防ケアマネジメント(ケアプランの作成) 239件 2 総合相談 (1) 総合相談件数 10,526件 3 権利擁護 (1) 成年後見制度 ア 成年後見制度延相談件数 139件 イ 講演会 3回開催 延参加者 112人 (2) 高齢者虐待 ア 虐待の疑い延相談件数 72件(内虐待と判断された件数 38件) イ 講演会 1回開催 参加者 76人 4 包括的・継続的ケアマネジメント (1) ケアマネジャー延相談件数 613件 (2) ケア会議(ケース検討会議) 76回開催 検討件数 101件 5 越谷市地域包括ケアネットワークの構築 6 地域包括支援センターシステムの利用に係る費用など
	46,620	
	187,712	
	4,818	
	57,636	

	<b>50,554</b>	
	30,000	<b>【高齢介護課】</b> 埼玉県国民健康保険団体連合会の介護給付適正化システム機器に係る維持管理に要する事務経費で、介護給付適正化システムによる縦覧点検を活用し、利用者に適切なサービスを提供できる環境整備と介護給付費の適正化を図った。
	20,554	



2項 包括的支援事業・任意事業費  
2目 任意事業費

細目 および 細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>002 家族介護支援事業</b>			<b>502,116</b>
<b>01 家族介護支援事業</b>	08 報償費	64,000	講師等謝礼 64,000
予算現額 1,150,000	11 需用費	84,251	消耗品費 80,000
当初予算額 1,150,000			印刷製本費 4,251
補正予算額 0	12 役務費	17,615	通信運搬費 17,615
繰越予算額 0			13 委託料
支出済額 502,116	20 扶助費	100,000	家族介護慰労金給付費 100,000
翌年度繰越額 0			
不用額 647,884			
<b>003 その他の事業</b>			<b>4,376,467</b>
<b>01 その他の事業</b>	08 報償費	952,440	講師等謝礼 57,000 介護相談員謝礼 895,440
予算現額 6,000,000	09 旅費	24,600	普通旅費 24,600
当初予算額 6,000,000			11 需用費
補正予算額 0	12 役務費	203,058	通信運搬費 17,985
繰越予算額 0			住宅改修支援事務手数料 130,100
支出済額 4,376,467	13 委託料	2,692,750	シルバーハウジング生活援助員派遣事業委託料 2,100,000
翌年度繰越額 0			食の自立支援事業委託料 592,750
不用額 1,623,533	19 負担金補助及び交付金	159,000	研修会等負担金 159,000
	20 扶助費	216,000	成年後見制度利用援助費 216,000

(単位：円)

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>647,884</b>	
	76,000	【高齢介護課】 要介護高齢者を介護する家族等に対し、適切な支援・給付を行うとともに、介護知識や技術を習得することを目的とした教室などを行った。
	95,749	1 家族介護支援事業 (1) キャラバン・メイトスキルアップ研修 実参加者 28人 (2) 介護講習会 実参加者 43人 (3) 家族介護教室 実参加者 16人
	12,385	2 認知症徘徊高齢者家族支援サービス事業 認知症により徘徊しがちな高齢者に、位置探索機能のついた端末機を貸与し、家族に現在位置を連絡する。
	363,750	(1) 設置件数 5件 検索性数 24件 3 家族介護慰労金支給事業 要介護4又は要介護5の高齢者を在宅で介護保険のサービスを利用せずに介護している家族に対し介護慰労金を支給し、身体的、精神的、経済的負担の軽減及び家族介護の向上を図った。
	100,000	(1) 給付件数 1件
	<b>1,623,533</b>	
	227,560	【高齢介護課】 介護保険運営の安定化を図るとともに、高齢者が地域において安全・快適かつ自立して日常生活が送れるよう支援する事業を行った。
	25,400	1 各種研修会等を開催 (1) 介護予防ケアマネジメント研修会 参加者 36人 (2) 介護保険住宅改修に関する研修会 参加者 102人
	21,381	2 介護相談員派遣事業 介護相談員 6人 相談員訪問事業所 6か所 介護相談員訪問回数 93回 利用者面談件数 1,390件
	196,942	3 成年後見制度審判申立手数料・成年後見制度利用援助費 市長申立件数 3件 利用援助費 1件
	507,250	4 シルバーハウジング生活援助員派遣事業 安否確認 7,443件 生活相談 77件 連絡調整 90件 サークル活動 377件 郵便物預かり 26件 一時的な家事援助 48件
	91,000	5 食の自立支援事業 利用者 29人 配食数 1,571食
	554,000	

1 項 基金積立金

1 目 介護保険給付費準備基金積立金

細目 および 細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 介護保険給付費準備基金積立金</b>			<b>0</b>
<b>01 介護保険給付費準備基金積立金</b>	25 積立金	0	介護保険給付費準備基金 0
予算現額	10,000		
当初予算額	10,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	10,000		

1 項 公債費

1 目 利子

<b>001 一時借入金利子</b>			<b>0</b>
<b>01 一時借入金利子</b>	23 償還金利子 及び割引料	0	一時借入金利子 0
予算現額	10,000		
当初予算額	10,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	10,000		

1 項 償還金及び還付加算金

1 目 第1号被保険者保険料還付金

<b>001 還付金</b>			<b>2,456,500</b>
<b>01 還付金</b>	23 償還金利子 及び割引料	2,456,500	還付金 2,456,500
予算現額	2,700,000		
当初予算額	2,700,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	2,456,500		
翌年度繰越額	0		
不用額	243,500		

(単位：円)

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>10,000</b>	
	10,000	【高齢介護課】 介護保険事業に要する費用の不足額に充てるため、第1号被保険者の保険料の剰余分を介護保険給付費準備基金へ積み立てるものだが、該当剰余金なしのため、未執行となった。

	<b>10,000</b>	
	10,000	【高齢介護課】 一時借入金を借り入れた場合の利子であるが、該当借入金なしのため未執行となった。

	<b>243,500</b>	
	243,500	【高齢介護課】 65歳以上の第1号被保険者の保険料について、過誤納金の還付を行った。 1 被保険者の死亡や転出等に伴う更正のため過納となった場合 2 誤納による取納があった場合 (還付人数395人)

1 項 償還金及び還付加算金  
2 目 償還金

細目	および細々目	節		細	節
		区分	支出済額		
<b>001 償還金</b>					<b>10,110,909</b>
<b>01 償還金</b>		23 償還金利子及び割引料	10,110,909	国県支出金等返還金	10,110,909
予算現額	10,111,000				
当初予算額	10,000				
補正予算額	10,101,000				
繰越予算額	0				
支出済額	10,110,909				
翌年度繰越額	0				
不用額	91				

1 項 償還金及び還付加算金  
3 目 第1号被保険者還付加算金

<b>001 還付加算金</b>					<b>0</b>
<b>01 還付加算金</b>		23 償還金利子及び割引料	0	還付加算金	0
予算現額	10,000				
当初予算額	10,000				
補正予算額	0				
繰越予算額	0				
支出済額	0				
翌年度繰越額	0				
不用額	10,000				

1 項 償還金及び還付加算金  
4 目 高額介護サービス費貸付金

<b>001 高額介護サービス費貸付金</b>					<b>0</b>
<b>01 高額介護サービス費貸付金</b>		21 貸付金	0	高額介護サービス費貸付金	0
予算現額	100,000				
当初予算額	100,000				
補正予算額	0				
繰越予算額	0				
支出済額	0				
翌年度繰越額	0				
不用額	100,000				

(単位：円)

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事業概要
	<b>91</b>	
	91	【高齢介護課】 国、県等の補助金については、翌年度実績報告により確定するため、精算により生じた交付超過額を返還した。

	<b>10,000</b>	
	10,000	【高齢介護課】 65歳以上の第1号被保険者に還付金を還付し、又は充当する場合に、その還付金などの額に加算される利子であるが、該当支出なしのため未執行となった。

	<b>100,000</b>	
	100,000	【高齢介護課】 高額介護サービス費又は高額介護予防サービス費が支給されるまでの間、当該介護サービス等に係る費用相当分を貸し付けることにより、介護保険サービスの利用者負担を軽減するが、該当事例なしのため未執行となった。

2項 延滞金  
1目 延滞金

細目および細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 延滞金</b>			<b>0</b>
<b>01 延滞金</b>	23 償還金利子 及び割引料	0	延滞金 0
予算現額	10,000		
当初予算額	10,000		
補正予算額	0		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	10,000		

1項 予備費  
1目 予備費

<b>001 予備費</b>			<b>0</b>
<b>01 予備費</b>			
予算現額	356,550,000		
当初予算額	5,222,000		
補正予算額	351,328,000		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	356,550,000		

(単位：円)

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>10,000</b>	
	10,000	【高齢介護課】 過誤納により生じる還付金に対する延滞金であるが、該当延滞金なしのため未執行となった。

	<b>356,550,000</b>	
	356,550,000	【高齢介護課】 予算外の支出又は予算超過の支出に充てるため、予備費を計上したが、該当支出なしのため、未執行となった。

# 東越谷土地区画整理事業費特別会計

1項 総務管理費  
1目 一般管理費

細目および細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 土地区画整理事務費</b>			<b>34,782,051</b>
<b>01 職員人件費</b>	02 給料	16,573,600	一般職給 16,573,600
予算現額 48,900,000			
当初予算額 48,900,000	03 職員手当等	9,224,837	扶養手当 780,000
補正予算額 0			地域手当 1,214,752
繰越予算額 0			住居手当 192,000
			通勤手当 182,400
			超過勤務手当 42,290
支出済額 34,280,576			期末手当 4,508,686
翌年度繰越額 0			勤勉手当 2,304,709
不用額 14,619,424			
	04 共済費	4,959,194	職員共済組合負担金 4,959,194
	19 負担金補助及び交付金	3,522,945	総合事務組合退職手当負担金 3,522,945
<b>02 一般事務経費</b>	08 報償費	0	報償費 0
予算現額 922,000			
当初予算額 922,000	09 旅費	1,000	普通旅費 1,000
補正予算額 0			特別旅費 0
繰越予算額 0			
	11 需用費	286,626	消耗品費 149,727
支出済額 501,475			燃料費 47,837
翌年度繰越額 0			食糧費 7,280
不用額 420,525			印刷製本費 8,683
			修繕料 73,099
	12 役務費	198,049	通信運搬費 57,410
			自動車損害保険料 29,970
			火災保険料 53,749
			土地区画整理賠償責任保険料 56,920
	18 備品購入費	7,000	図書購入費 7,000
	27 公課費	8,800	自動車重量税 8,800

(単位：円)

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>15,039,949</b>	
	6,726,400	【市街地整備課】
	5,175,163	職員人件費 4人分
	1,440,806	
	1,277,055	
	10,000	【市街地整備課】
	69,000	東越谷土地区画整理事務に係る共通事務経費等
	133,374	
	204,951	
	3,000	
	200	

1項 総務管理費  
1目 一般管理費

細目および細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>002 その他土地区画整理費</b>			<b>1,909,850</b>
<b>01 その他土地区画整理費</b>	12 役務費	1,897,350	広告料 1,897,350
予算現額 2,155,000			
当初予算額 2,155,000	19 負担金補助	12,500	県土地区画整理事業推進協議会負担金 12,500
補正予算額 0	及び交付金		研修会等負担金 0
繰越予算額 0			
支出済額 1,909,850			
翌年度繰越額 0			
不用額 245,150			

1項 事業費  
1目 事業費

<b>001 土地区画整理管理費</b>			<b>739,655</b>
<b>01 土地区画整理管理費</b>	01 報酬	77,000	審議会委員報酬 60,500 評価員報酬 16,500
予算現額 1,490,000			
当初予算額 1,490,000			
補正予算額 0	09 旅費	37,500	費用弁償 37,500
繰越予算額 0			
支出済額 739,655	11 需用費	625,155	食糧費 0 光熱水費 14,176 修繕料 610,979
翌年度繰越額 0			
不用額 750,345	13 委託料	0	会議録作成委託料 0
	14 使用料及び賃借料	0	有料道路通行料等 0
<b>002 土地区画整理事業</b>			<b>207,198,441</b>
<b>01 土地区画整理事業</b>	13 委託料	8,702,295	清掃委託料 1,276,800 測量委託料 6,087,585 土地鑑定委託料 391,650 物件等調査委託料 946,260
予算現額 373,400,000			
当初予算額 317,900,000			
補正予算額 55,500,000			
繰越予算額 0			
支出済額 183,828,441	15 工事請負費	82,529,198	街路築造工事費 46,904,903 下水道築造工事費 6,835,395 水路築造工事費 11,970,000 盛土整地工事費 7,526,400 仮住居解体工事費 9,292,500
翌年度繰越額 21,680,000			
不用額 167,891,559	16 原材料費	0	工事材料費 0
	19 負担金補助	27,382,066	下水道築造工事費負担金 15,805,430

(単位：円)

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>245,150</b>	
	202,650	【市街地整備課】 東越谷土地区画整理事業に係る保留地公売広告料及び協議会負担金等
	42,500	

	<b>750,345</b>	
	173,000	【市街地整備課】 東越谷土地区画整理事業の審議会・評価員に係る管理運営経費等 1 審議会委員 12人 2 評価員 5人 3 開催 (1) 審議会 1回(4月) (2) 評価員会 1回(5月)
	82,500	
	434,845	
	50,000	
	10,000	
<b>21,680,000</b>	<b>167,891,559</b>	
	15,797,705	【市街地整備課】 東越谷土地区画整理事業の進捗を図るため、都市基盤の整備と健全な市街地の形成を進めた。 1 主な事業 (1) 街路築造工事 延長 545m (2) 下水道築造工事 延長 118m (3) 水路築造工事 延長 83m (4) 建物移転 2棟 2 事業進捗率 93%
	20,470,802	
	100,000	
	9,117,934	

1項 事業費  
1目 事業費

細目および細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
	及び交付金		配電設備移設費負担金 8,101,336 通信設備移設費負担金 3,475,300
	22 補償補填及 び賠償金	65,214,882	家屋・立木等移転補償料 46,733,246 盛土整地補償料 12,261,900 土地使用補償料 6,219,736
<b>81 土地区画整理事業（繰越明許費）</b>	15 工事請負費	14,000,000	街路築造工事費 14,000,000
予算現額 23,370,000			
当初予算額 0	22 補償補填及 び賠償金	9,370,000	家屋・立木等移転補償料 9,370,000
補正予算額 0			
繰越予算額 23,370,000			
支出済額 23,370,000			
翌年度繰越額 0			
不用額 0			

1項 公債費  
1目 元金

<b>001 元金</b>			<b>78,760,708</b>
<b>01 元金</b>	23 償還金 利子及び 割引料	78,760,708	長期債元金 78,760,708
予算現額 78,770,000			
当初予算額 78,770,000			
補正予算額 0			
繰越予算額 0			
支出済額 78,760,708			
翌年度繰越額 0			
不用額 9,292			

1項 公債費  
2目 利子

<b>001 利子</b>			<b>18,287,013</b>
<b>01 利子</b>	23 償還金 利子及び 割引料	18,287,013	長期債利子 18,287,013 一時借入金利子 0
予算現額 18,900,000			
当初予算額 19,900,000			
補正予算額 △1,000,000			
繰越予算額 0			
支出済額 18,287,013			
翌年度繰越額 0			
不用額 612,987			

(単位：円)

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
明 21,680,000	122,405,118	
	0	【市街地整備課】 東越谷土地区画整理事業の進捗を図るため、都市基盤の整備と健全な市街地の形成を進めた。
	0	1 主な事業 (1) 街路築造工事 延長 145m (2) 建物移転 1棟

	<b>9,292</b>	
	9,292	【市街地整備課】 東越谷土地区画整理事業に係る市債の償還元金

	<b>612,987</b>	
	612,987	【市街地整備課】 東越谷土地区画整理事業に係る市債の償還利子



1項 予備費  
1目 予備費

細目 および 細々目	節		細 節
	区 分	支出済額	
<b>001 予備費</b>			<b>0</b>
<b>01 予備費</b>			
予算現額	10,539,000		
当初予算額	9,963,000		
補正予算額	576,000		
繰越予算額	0		
支出済額	0		
翌年度繰越額	0		
不用額	10,539,000		

(単位：円)

翌年度繰越額 (継・明・事)	不用額	事 業 概 要
	<b>10,539,000</b>	
	10,539,000	【市街地整備課】 予算外の支出又は予算超過の支出に充てるため、予備費を計上したが、該当支出なしのため、未執行となった。